

『新宿の森』の取組み状況一覧 (H22. 6. 21 現在)

環境清掃部環境対策課

区分	沼田市	あきる野市	伊那市
所在地	群馬県沼田市白沢町高平字筭平 1861-1 外	東京都あきる野市戸倉 2421-1 外	長野県伊那市ますみヶ丘 7002-49
面積・規模	約 17.2ha	約 3.7ha	約 0.4ha
所有者	社団法人高平公益社	あきる野市	伊那市
現況	ゴルフ場跡地、芝育成跡地	森林（スギ、ヒノキ、広葉樹、メタセコイア等）	平地林（アカマツ、カラマツ等）
新宿からの距離及び所要時間	約 190km 関越自動車道「沼田 IC」約 2 時間 上越新幹線「上毛高原」約 2 時間	約 50km 圏央道「あきる野 IC」約 1 時間 JR 五日市線「武蔵五日市」1 時間 10 分、バス 15 分	約 220km 中央自動車道「伊那 IC」約 3 時間 高速バス「伊那市」約 3.5 時間
事業内容	3 ヶ年にわたり植林（コナラ・ブナ・広葉樹等）。植林後は年 2 回下刈り。	2 ヶ年にわたり植林（広葉樹・花粉の少ない杉等）。植林後は年 2 回下刈り。	間伐及び下刈りの体験
借用期間	10 年間 (H22. 5～H32. 3)	10 年間 (H22. 4～H32. 3)	5 年間 (H21. 5～H26. 3)
効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・年約 70 t の CO₂ を吸収見込み（期間中累計 700t-CO₂） ・植林・下刈り体験等を通じた環境学習の場として活用。 ・新宿区の水源地である利根川の水源地林を涵養する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年約 10 t の CO₂ を吸収期間中累計 100t-CO₂ ・植林・下刈り体験等を通じた環境学習の場として活用。 ・奥多摩の水源地林を涵養する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区民・区内事業者・区立小学校生徒等の間伐・下刈り体験等を通じた環境学習の場、及び地元住民との交流の場として活用中（21 年度は、小学校 4 校、環境学習情報センター事業 2 回実施）

区 分	沼田市	あきる野市	伊那市
経緯及び進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・H22.3「地球環境保全のための連携に関する協定」(基本協定)締結 ・H22.5『『新宿の森・沼田』の森林整備実施に関する協定』(実施協定)締結。調印式。「新宿の森」開設イベント。初年度植林実施(3.54ha、コナラ他計8,000本、新宿エコ隊、東戸山小児童ほか120名参加。沼田市からは280名参加)。 ・H22.8下刈り体験実施予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・H22.3「地球環境保全のための連携に関する協定」(基本協定)締結 ・H22.3(財)東京都農林水産振興財団の仲介(都「企業の森」制度)により、『『新宿の森・あきる野(企業の森)』の森林整備実施に関する協定』(実施協定)締結。調印式。 ・初年度植林はH23.3実施予定(1.31ha、花粉の少ない杉・桧、広葉樹) 	<p>H20.2「地球環境保全のための連携に関する協定」(基本協定)締結</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H21.5「新宿の森の使用に関する協定」締結。調印式。「新宿の森」開設イベント。 ・同日「伊那市市有林森林整備実施に関する協定」締結(伊那市長谷地区=鹿嶺高原=における間伐)。
経費概算	<p>約4,000万円(10年間) 造林補助金見込み 約1,200万円 22年度見込み⇨670万円</p>	<p>約1,100万円(10年間) 22年度見込み⇨500万円</p>	<p>なし</p> <p>鹿嶺高原における間伐によるカーボン・オフセット事業については下記のとおり</p>

【伊那市における間伐によるカーボン・オフセット事業】

対 象 地：伊那市長谷溝口1912-7外(鹿嶺高原内282.97ha)

事業内容：21年度から実施(年間30haずつ施業、5年間)。

効 果：21年度は28.72ha実施。130tのCO₂を吸収(長野県による認証)
(期間中見込み累計 2,400t-CO₂)

経 費：約1億300万円(5年間)
21年度実績⇨2,816万円
22年度予算⇨3,165万円

そ の 他：21年度長野県からの造林補助金 944万円
21年度間伐材売却収入 239万円